

第38回  
JSCRS学術総会  
モーニングセミナー5

# 乱視マネジメントの最前線 ～さらに向こうへ～

日時

2023年 6月24日(土)  
7:40~8:40

場所

第5会場  
札幌コンベンションセンター 104+105  
〒003-0006 北海道札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

## オープニングリマックス

### 「トーリックIOLの誕生と私」



山王病院アイセンター センター長  
国際医療福祉大学臨床医学研究センター 教授

清水 公也 先生

本セミナーは「乱視マネジメントの最前線～さらに向こうへ～」と乱視づくしの内容です。白内障手術は年間約150万件も実施されており、乱視を伴う白内障手術も含まれます。乱視については診断、機器、そしてトーリック眼内レンズ(IOL)の登場により白内障治療は一段と向上しました。

最近、国産であるアバンシィのトーリックIOLが本邦で承認され、今後、よりトーリックIOLの選択肢が増えると予想されます。そこで、乱視について改めて学ぶ機会を設けました。まず、1990年に私が世界初のトーリックIOLを作製し、それが市場に出回るまでの経緯についてご説明します。その後、眼光学のエキスパートである川守田先生には光学面から乱視と視力について、臨床経験豊富な太田先生には臨床現場におけるトーリックIOLの使用について語っていただき、最前線のさらに向こうにある可能性を皆様と考えたいと思います。本セミナーが明日からの白内障治療の参考になれば幸いです。

## 講演1

### 光学エキスパートが語る トーリック眼内レンズ



北里大学医療衛生学部視覚機能療法学専攻 准教授

川守田 拓志 先生

## 講演2

### 臨床エキスパートが語る トーリック眼内レンズ



医療法人 湘山会  
眼科三宅病院 名誉院長

太田 一郎 先生